

Ⅰ 調査の概要

Ⅰ-1 調査目的

令和2年度に実施した意識調査以降、男女共同参画社会の実現に向けた取組が進む中、市民の男女共同参画に関する意識と実態の変化を把握するとともに、令和8年度に行う「第3次鹿児島市男女共同参画計画」の中間見直しに向けて、目標指標の達成状況を確認し、今後の施策を検討するための基礎資料とする。

Ⅰ-2 調査対象

18歳以上の市民2,000人（無作為抽出）

Ⅰ-3 調査の方法と期間

郵送による配布・回収およびインターネットでの回収

Ⅰ-4 回収結果

配布件数	有効回答数	有効回収率
2,000件	661件(郵送：257件 インターネット：404件)	33.1%

Ⅰ-5 集計上の留意点

- ・ 図表中の「n=」は、母数となるサンプル数を示している。
- ・ 回答の比率（%）は、小数点第2位を四捨五入しているため、単一回答の設問でも各選択肢の回答に関する数値の合計が100.0%にならない場合がある。また、質問の回答者数を基礎として算出しているため、複数回答の設問はすべての比率を合計すると、100.0%を超える場合がある。
- ・ 回答の比率（%）の差分等は、小数点第2位以下を含む元データに基づいて計算し、その結果を小数点第2位で四捨五入して小数点第1位まで表示しており、図表上で示されている比率を単純に減算した値と、計算値が一部異なる場合がある。
- ・ 性別を「答えない」とした回答者は、7人（全体の1.1%）であり、全体の集計結果には、「答えない」の回答者を含む。図表等では、「答えない」の回答者の表示は一部を除き省略している。
- ・ 本報告書で結果を引用した過去の調査は次の通り。前回調査や内閣府調査においては、今回調査とは単一回答・複数回答の違いや、選択肢の違いにより比較できない場合がある。

名称など	本報告書での記載
令和2年度「男女共同参画に関する市民意識調査」（鹿児島市） （18歳以上の3,000人 有効回答数1,178人）	前回調査
令和6年度「男女共同参画社会に関する世論調査」（内閣府） （18歳以上の5,000人、有効回答数2,673人）	内閣府世論調査
令和5年度「男女間における暴力に関する調査」（内閣府） （18歳以上の5,000人 有効回答数2,950人）	内閣府DV調査